



 **DAISEI GROUP**

お問合せ先 **ダイセーホールディングス株式会社**

〒102-0093 東京都千代田区平河町1-7-10 大盛丸平河町ビル2階
TEL 03-5212-8988 / FAX 03-5212-8989

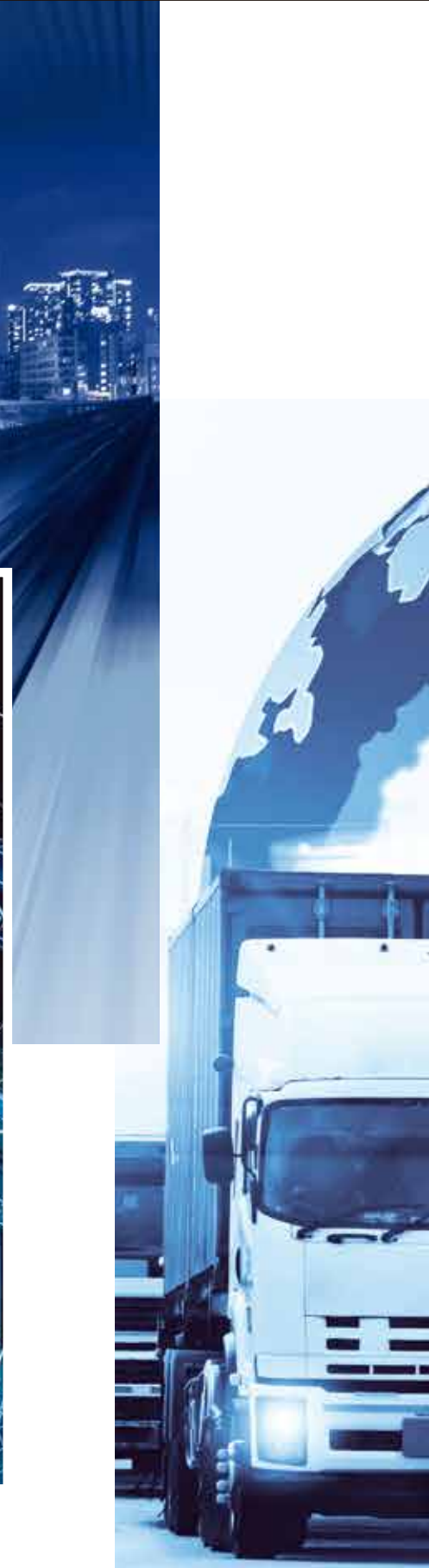
<https://www.daiseihd.co.jp>

2026年度版



 **DAISEI GROUP**

ダイセーグループ



CORPORATE PROFILE



想いを運び 未来に繋ぐ ダイセーグループ

ダイセーグループ 名誉会長 田中考一

— これまでの軌跡

ダイセーグループは1969年（昭和44年）にトラック1台からスタートした会社です。

私が1967年にニューヨークで研修を受けていた時、日本では社会的地位が低いと考えられていたドライバーがアメリカでは誇り高い仕事だったのです。

その経験から日本のトラックドライバーを誇り高い仕事にしたいと考え、会社創業に至りました。

創業以来挑戦の連続でしたが、多くのCrew・お客様・ご支援者に支えられ、2026年（令和8年）には57周年を迎えることができ、私1人で創業した会社も今では7000名を超えるCrewが働く場となりました。

— 想い

Crewは家族

私はCrewを大切な財産であり家族だと考えています。家族だからこそどんな時も真剣に向き合います。真剣に支えます。真剣に叱ります。

能力のない私ですがCrewに対する想いだけは誰にも負けないと自負しています。

Crewに対する想いは創業時と変わることはありません。何故ならCrewが会社の全てだからです。

— これからに向けて

Daisei Next Generationへの挑戦

ダイセーグループは、二刀流の経営を目指していきます。二刀流とは『深化』と『探索』です。既存ビジネスを追求する『深化』・新たなビジネスを模索する『探索』を全社挙げて果敢に挑戦することで、新たなダイセーグループをCrew達と共に作って参ります。

これからも私とダイセーグループの挑戦は続いています。



Philosophy

経営理念

ダイセーグループの全Crewと、ダイセーグループ各社は、
「一隅において、キラリと光る存在になる」

ダイセー 社訓

- 一、我々は運命共同体である。
- 一、我々は積極的戦略に基づいて運命共同体を発展させる。
- 一、我々は知恵、力、勇気、信念をモットーに生きる。

Smile & Clean スマイル&クリーン

ダイセーグループでは、「Smile & Clean」をスローガンに、笑顔と清潔さを大切にしています。爽やかな挨拶、清潔な職場・車両の維持は、お客様に安心と信頼をお届けするための基本です。



Golden Package ゴールデンパッケージ

お預かりしたあらゆる荷物を、お客様にとって大切な商品「Golden Package」として扱います。破損事故が発生させてしまった場合は、徹底して真相を追求し、再発防止に努めています。

History

グループ沿革

- 1969 4月23日
**愛知県名古屋にて
トラック白ナンバー1台で創業**
- 1970 ダイセイ陸運株式会社 設立
(現:株式会社ダイエックス東京・中部・関西・九州)
- 1974 ダイセイ倉庫運輸株式会社 設立
- 1975 東京ダイセイ株式会社 設立
(現:ダイセーロジスティクス株式会社)
- 1983 ダイセイエプリー二十四株式会社 設立
- 1988 米国FedEx社と資本業務提携



1969-

創業期

創業期は、何度も資金繰りの危機に直面しました。新規事業にも挑戦しましたが、撤退を余儀なくされるなど、苦難の連続でした。しかし、その経験から「ピンチはチャンス」という信念を確立しました。

また、FedExとの提携を通じ、「Golden Package」=荷物はお客様の思いという価値観を学び、現在の原点となっています。

さらに、この時期にグループの中核となるダイセイエプリー二十四、ダイセイ倉庫運輸、ダイセーロジスティクスの3社が誕生し、成長の基盤を築きました。

- 1997 ダイセイ物流株式会社 設立
- 2002 ヒタチ株式会社 グループ入り
- 2004 西春運輸株式会社 グループ入り
(現:株式会社ダイセイセントレックス)
- ジェットエイト株式会社 設立
- 2007 イズミ物流株式会社 グループ入り
- 軽貨急配マーケットサービス グループ入り
(現:株式会社グローバルエアカーゴ)
- 2008 天津大盛運輸有限公司 設立



1997-

成長期

1999年、約20億円規模の倉庫火災という大きな危機に見舞われました。これを機に経営をゼロから見直し、コンプライアンス体制を強化しました。

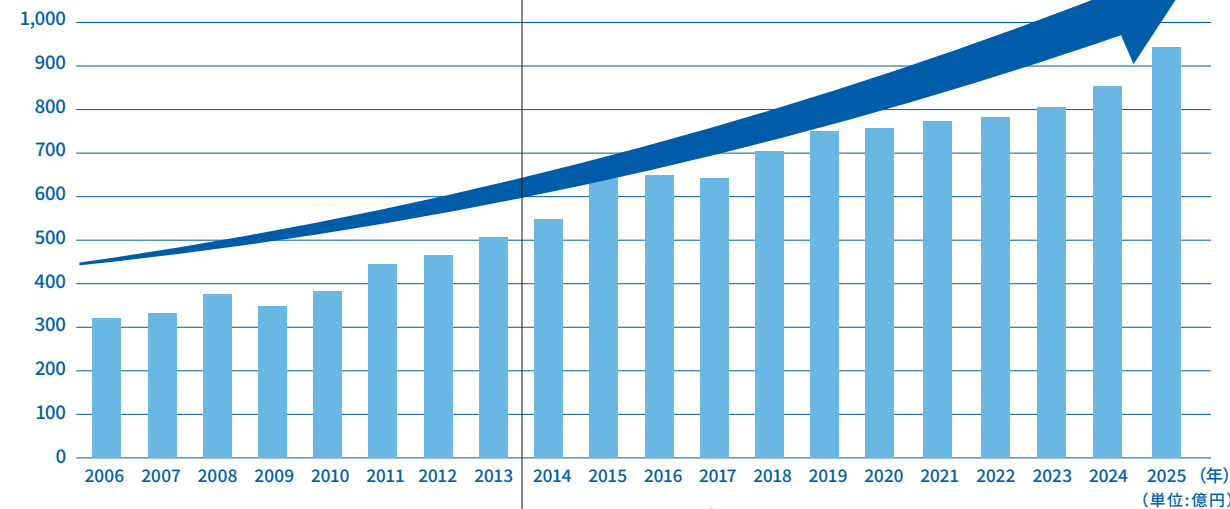
一方で、火災直後から積極投資とM&Aを断行し、事業拡大を加速させました。M&Aの結果、企業再生を通じて多くの経営者が育ち、組織力が大きく向上しました。

こうして「雑木林経営」が確立され、多様な企業群による成長モデルが形成されました。

- 2010 株式会社大宝レックス(現:大宝レックス株式会社)・ダイセイエコロジー株式会社 グループ入り
- 大盛丸株式会社 設立
- ダイセイホールディングス株式会社 設立
- ビジュアルテクノロジー株式会社 グループ入り
- 2011 阿波急行運輸株式会社 グループ入り
(現:ダイセイ阿波急行株式会社)
- DAISEI EVERY24(THAILAND)CO.,LTD. 設立
- 株式会社箱根湯本ホテル グループ入り
- 2012 ダイセイ北海道株式会社 設立
- 朝倉フーズ株式会社 グループ入り
(現:フーズアンドフーズ株式会社)

- 2014 PT.DAISEI LOG INDONESIA 設立
- 2016 ダイセイ整備株式会社 設立
- PKT every24 Logistics Sdn.Bhd. 設立
- 2017 Daisei VEHO Works Co.,Ltd 設立
- 2018 株式会社メジャーサービスジャパン グループ入り
- 株式会社総合電子計算センター グループ入り
(現:ダイセイSDC株式会社)
- 箱根暁庵株式会社 箱根湯本ホテルより独立・分社
- 2019 箱根ペーカリー株式会社 箱根湯本ホテルより独立・分社
- 2019年4月23日 ダイセイグループ創業50周年**
- 株式会社日研 グループ入り
(現:ダイセイ日研株式会社)
- 2020 株式会社DX研究所(現:株式会社Impliq) 設立
- 株式会社ダイエックス東京・中部・関西・九州の4社を設立
- さざなみ南海リゾート株式会社 設立
- 2021 株式会社日新トランスポート グループ入り
- 株式会社ダイエックス中四国 設立
- 2022 A-mobile株式会社 設立
- 2024 美和流通株式会社・橋本毛織株式会社 グループ入り
- 2024年4月23日 ダイセイグループ創業55周年**
- 2026 IZUMI INVESTMENT LLC 設立

<ダイセイグループ売上推移(直近20年)>



2010-

進化期

海外展開と新規事業への挑戦により、グループはグローバルに拡大しました。M&A はグループ各社主体の戦略型へと進化し、自律的な成長が進んでいます。

組織拡大に伴い、社長会・委員会制度などグループの横断的な連携も強化されました。

その結果、「雑木林経営」はさらに進化を遂げ、現在は「連邦経営」により、多様性と統制を両立した新たな経営を実現しています。



Business Base

国内・海外拠点

全国を隙なく繋ぐ ダイセーグループは現在、国内204カ所の拠点をもち、国内の物流網の強化を進めています。



ダイセーグループは現在、世界7か国に16拠点を展開し、グローバルな視点からも物流網を強化しています。

世界にも広がる

タイ

DAISEI EVERY24(THAILAND)CO.,LTD.

モンゴル

Marco Polo Cargo Corporation

マレーシア

PKT every24 Logistics Sdn.Bhd.

中国

天津大盛 運輸有限公司

ベトナム

Daisei VEHO Works Co.,Ltd

インドネシア

PT.DAISEI LOG INDONESIA

ウズベキスタン

IZUMI INVESTMENT LLC

Business

事業内容

DAISEI GROUP



創業
57年



グループ年商
896億 (連結) **947億** (単純合算)



企業数
44社



グループCrew数
7,850名



グループ拠点数
220拠点



トラック台数
3,029台



フォークリフト台数
600台

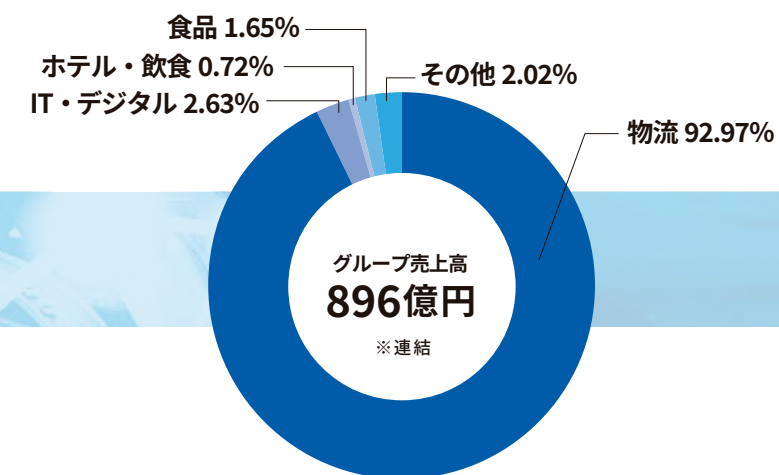


倉庫面積
136,324坪

※2026年1月1日時点

(単位:万円)

売上高	9,473,488
売上総利益	1,160,260 (12.25%)
経常利益	427,258 (4.51%)
当期純利益	301,436 (3.18%)
繰越利益剰余金	2,262,189 (+268,824)



2025年事業セグメント別売上

日配食品・外食等の3PL事業

ダイセーエブリー二十四株式会社

株式会社ダイエックス九州
株式会社ダイエックス関西
大宝レックス株式会社
DAISEI EVERY24(THAILAND)CO.,LTD.

株式会社ダイエックス中四国
株式会社ダイエックス中部
ダイセー物流株式会社
PKT every24 Logistics Sdn. Bhd.



株式会社ダイエックス東京
ダイセー整備株式会社

化学品輸送等の3PL事業

ダイセー倉庫運輸株式会社

ダイセーエコロジー株式会社

天津大盛運輸有限公司



ドライ輸送等の3PL事業

ダイセーロジスティクス株式会社

株式会社ダイセーセントレックス
ダイセー阿波急行株式会社
株式会社日新トランスポート
PT. DAISEI LOG INDONESIA

ヒタチ株式会社
株式会社メジャーサービスジャパン
ダイセー北海道株式会社
ダイセーフロンティア株式会社
Marco Polo Cargo Corporation

イズミ物流株式会社
株式会社グローバルエアカーゴ
ダイセー日研株式会社
美和流通株式会社
IZUMI INVESTMENT LLC



IT事業からサービス事業まで

ダイセーホールディングス株式会社

株式会社Impliq
ジェットエイト株式会社
箱根暁庵株式会社
橋本毛織株式会社

ビジュアルテクノロジー株式会社
ダイセーSDC株式会社
フーズアンドフーズ株式会社
箱根ペーカリー株式会社
パシフィックオーシャン株式会社

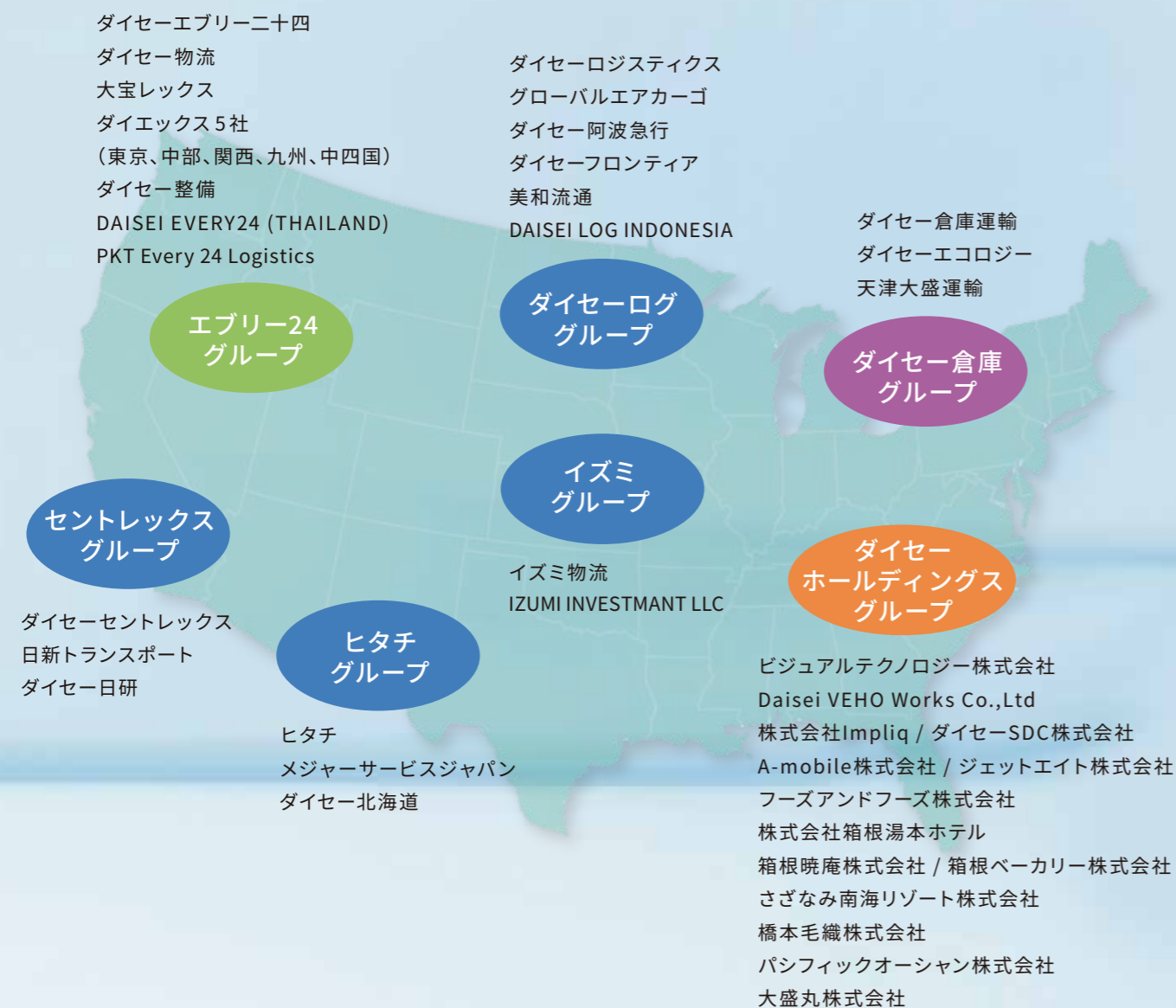
Daisei VEHO Works Co.,Ltd
A-mobile株式会社
株式会社箱根湯本ホテル
さざなみ南海リゾート株式会社
大盛丸株式会社

Group Governance

運営体制

ダイセーグループの連邦経営

ダイセーグループでは、M&Aによって仲間入りした会社を吸収合併せず、それぞれが独立して経営を行う「雑木林経営」により成長し、多様な企業が集まる組織へと発展しました。こうした成長を背景に、現在はグループ統率と個社の独自性を両立するため、中央が全体を統括しつつ、各社が独自の権限を持って運営する「連邦経営」を行っています。各社が主体的に経営することでグループ全体の成長を加速するとともに、全国拠点の巡回や社内報による価値観の共有、社長会および各種委員会による承認機能を整備することで、連邦経営を支えています。



ダイセー倉庫グループ



吉田憲三会長

連邦経営は人としてのあり方も示します！

会社の成長には、何かあった時に立ち返れる旗印みたいなものが
必要で、それを叶えてくれるのが連邦経営なのです。また、会社の上
に立つ人間が、自分のことだけではなく、部下の喜びや苦しみを一緒
に共有できなくては、会社の成長に欠かせないよい組織を作ること
はできません。自分の会社のことだけではなく、共に成長を目指す
連邦経営の考え方の土台にあるのは、人としてのあり方でもあるのだ
と思います。

ダイセーロググループ



永田勝志会長

連邦経営は甘え合うことではありません！

グループである以上、相互支援や連帯は大切ですが、その前提として、
それぞれの会社がきちんと自立していなければいけません。資金繰り
やコンプライアンスなど全てにおいて、自社が自社として成り立ち、
グループに迷惑をかけない「きちんとした会社」であることが、連邦
経営のスタート地点。その上で初めて、グループ内での連携や相乗
効果、共助が生きてくるのです。連邦経営は甘え合うことではあり
ません。

エブリー24グループ



田中孝昌社長

何をやっていこうか、今から楽しみ！

7グループ体制になったことで、従来よりも自分達の責任範囲が明確
になり、連邦経営を現実的に考えやすくなりました。従来の4区分では、
範囲が広過ぎて具体的なイメージを持ちにくかったのです。でも、今
回7つに分けられたことで、「このグループで何をすべきか」「どのよう
に束ねるか」がとても見えやすくなりました。やっと連邦経営のスタート
地点に立てる感じがしてワクワクしています。



田浦辰也社長

7つのグループになり連携力アップ!

今回、7つのグループになったことで、かなり組織運営がやりやすくなったと感じています。この形であれば、具体的に取るイメージが持てるようになったのです。それぞれのグループ内でまずしっかり連携し、そして最終的には7つのグループが相乗効果を生み出しながらまとまっていく。これこそが、理想の連邦経営の進め方なのだと思います。今回のグループ分けは、そのスタートとして非常にいい取り組みですね。



古川正和社長

グループあってこそその自社成長を実感!

まずは自社グループ3社をしっかり成長させ、自立した上で、運送事業だけではなく不動産や別事業も含めた複線化を進めていきたいと考えています。その上で、過去にグループ内の信用力やつながりに助けられた経験から、「ダイセーグループであること」の強みを非常に強く実感。単体では難しかったことが、グループの看板や歴史があることで可能になったという経験は、連邦経営の現実的なメリットです。



田中毅社長

学び合い、助け合う。これぞ連邦経営!

ダイセーグループには、互いを尊重しながら多様な文化が共生しています。以前、拠点巡回で色々な拠点を回った際も、自分達の会社に足りないものや、活かせるものが見えてきて、とても多くのことを学ばせてもらいました。ダイセーグループは、この多様性において、互いに学び合うだけでなく、困った時に相談し合えることが、大きな財産となっています。これこそが、連邦経営の価値なのだと思います。



平川信社長

それぞれが自立しながらグループの価値をアップ!

海外や医療・医薬関連など、新たな分野に踏み出していく中で、「自分たちはダイセーグループの一員なのだ」ということを実感。グループに所属していることが信用や後盾になるからこそ、自社も独立独歩でしっかりと立ち、グループとしての価値を上げていかなければならないのです。現場の最前線で、違う会社の人たちがこんなに仲良くやっているグループってなかなか無いと思います。



伊藤信政社長

人事交流と社会貢献活動を柱に!

柱となるのは、人事交流の強化です。若い世代を中心に2年~3年の期間を設け、お互い人事交流をすることで、他社での経験を積んで知識と能力を高める。グループ全体で人材育成するのが連邦経営の一つだと思っています。もう一つは社会貢献活動です。同じ地域にある会社同士が手を結び、会社の垣根を越えて「人・物・金」の役割分担をしながら社会貢献の連邦活動を作れたらと思っています。



栗田秀男社長

新しい価値を生み出す戦略的共助へと進化!

これまでの共助は苦しい会社を支える機能が中心でしたが、今後は各社の強みを持ち寄り掛け合わせ、新しい価値を生み出す『戦略的共助』へ進化させていきます。5年間の承継と再編を経て、独立立つ会社も増え、新たな段階に入りました。現場で生まれている会社の垣根を越えた連携をさらに広げ、『ダイセーでよかった』と思える連邦経営を推進していきたいと思っています。

日配食品・外食等の3PL事業

チルド食品の配送をおこない、一時保管や仕分け、出荷等もおこなっています。



40年以上にわたってチルド食品の物流を支えてきた実績とノウハウを活かし、商品ごとに適切な温度管理が求められるチルド食品の分野において、複数の荷主様の商品を一緒に配送する「共同配送」をおこなっています。これにより、トラックの積載率を向上させ、配送の効率化を図り、物流コストの上昇やドライバー不足などの物流課題の解決に積極的に取り組んでいます。



Crew数
3,718名



拠点数
52拠点



トラック台数
1,146台



倉庫面積
28,462坪

(単位:万円)

売上高	4,039,558
売上総利益	382,643 (9.47%)
経常利益	190,849 (4.72%)
当期純利益	148,473 (3.68%)
繰越利益剰余金	733,144 (+136,578)

注1 万円未満を四捨五入して表示しております。 注2 ()内は売上高に対する比率又は当期増減額を表示しております。

チルド食品の配送及び配送センターによる一時保管・仕分・出荷を行っています。
 主な取扱い商品：食品（弁当、惣菜、麺類、菓子、パン、青果 他）乳飲料、洋日配、和日配

 Crew数 2,522名	 拠点数 32拠点	愛知県一宮市萩原町萩原松山531-27 TEL 0586-67-3580	
		代表取締役社長	田中孝昌
 トラック台数 785台	 倉庫面積 18,374坪	売上高	3,018,236
		売上総利益	281,707 (9.33%)
		経常利益	151,846 (5.03%)
		当期純利益	95,936 (3.18%)
		繰越利益剰余金	624,545 (+83,975)

(単位:万円)

Vision 全Crewの知恵と勇気を結集し、チルド物流の先駆者となる

外食店舗向け3温度帯3PLサービス、外食共同配送を行っています。
 主な取扱い商品：外食向け(カレー・ピザ・抹茶デザート) 加工食品、ケーキ、香料、野菜、調味料

 Crew数 21名	 拠点数 1拠点	岡山県倉敷市栗坂467-21 TEL 086-476-3390	
		代表取締役社長	川原外満
 トラック台数 0台	 倉庫面積 452坪	売上高	35,119
		売上総利益	4,984 (14.19%)
		経常利益	1,949 (5.55%)
		当期純利益	1,443 (4.11%)
		繰越利益剰余金	9,643 (+1,443)

(単位:万円)

Vision 全ての人々を輝く未来へ導き『キラリと光る』存在になる

外食店舗向け3温度帯3PLサービス、外食共同配送を行っています。
 主な取扱い商品：店舗向け原料・食材・包材他

 Crew数 126名	 拠点数 3拠点	福岡県小郡市上岩田565-17 TEL 0942-23-8380	
		代表取締役社長	山下貴信
 トラック台数 52台	 倉庫面積 1,800坪	売上高	119,628
		売上総利益	10,144 (8.48%)
		経常利益	2,073 (1.73%)
		当期純利益	1,343 (1.12%)
		繰越利益剰余金	3,340 (+1,343)

(単位:万円)

Vision 自由な発想で、未来を創造しよう！前向きに、謙虚に、感謝の心で、挑戦します！

外食店舗向け3温度帯3PLサービス、外食共同配送を行っています。
 主な取扱い商品：店舗向け原料・食材・包材他、洋日配、和日配




 Crew数 122名	 拠点数 1拠点	京都府城陽市寺田塚本216 TEL 0774-54-5520	
		代表取締役社長	藤井克哉
 トラック台数 22台	 倉庫面積 898坪	売上高	121,447
		売上総利益	9,589 (7.90%)
		経常利益	2,817 (2.32%)
		当期純利益	4,775 (3.93%)
		繰越利益剰余金	7,283 (+4,775)

(単位:万円)

Vision 全てのCrewを輝く未来へ導き『一隅にてキラリと光る』存在になる！

注1 万円未満を四捨五入して表示しております。 注2 ()内は売上高に対する比率又は当期増減額を表示しております。

外食店舗向け3温度帯3PLサービス、外食共同配送を行っています。
主な取扱い商品：店舗向け原料・食材・包材他

 Crew数 160名	 拠点数 4拠点	愛知県一宮市大和町妙興寺字千間堂66 TEL 0586-71-5131	
		代表取締役社長	岡部哲也
 トラック台数 59台	 倉庫面積 1,310坪	売上高	139,698
		売上総利益	19,256 (13.78%)
		経常利益	7,534 (5.39%)
		当期純利益	22,951 (16.43%)
		繰越利益剰余金	3,586 (+22,951)

(単位:万円)

Vision 全てのCrewを輝く未来へ導き『一隅にてキラリと光る』存在になる!

外食店舗向け3温度帯3PLサービスを行っています。
主な取扱い商品：惣菜、オフィス向け食材、ドラッグストア向け食品、市販冷食

 Crew数 83名	 拠点数 1拠点	愛知県一宮市大和町毛受字八法寺20 TEL 0586-82-1185	
		代表取締役社長	秋山信弘
 トラック台数 35台	 倉庫面積 1,260坪	売上高	126,639
		売上総利益	10,017 (7.91%)
		経常利益	5,362 (4.23%)
		当期純利益	4,215 (3.33%)
		繰越利益剰余金	23,691 (+4,215)

(単位:万円)

Vision お客様とCrewの笑顔のために進化し続ける

外食店舗向け3温度帯3PLサービス、外食共同配送を行っています。
主な取扱い商品：店舗向け原料・食材・包材他、洋日記、和日記

 Crew数 131名	 拠点数 2拠点	埼玉県さいたま市岩槻区大字柏崎528-1 TEL 048-791-7071	
		代表取締役社長	三井誠
 トラック台数 44台	 倉庫面積 1,165坪	売上高	133,040
		売上総利益	11,318 (8.51%)
		経常利益	6,746 (5.07%)
		当期純利益	8,590 (6.46%)
		繰越利益剰余金	13,991 (+8,590)

(単位:万円)

Vision 全てのCrewを輝く未来へ導き『一隅にてキラリと光る』存在になる!

コンビニエンス店舗向け3PLサービス、センター間輸送、物流倉庫内仕分け作業を行っています。
主な取扱い商品：食品、菓子

 Crew数 220名	 拠点数 4拠点	愛知県一宮市萩原町萩原字松山531-27 TEL 0568-68-9905	
		代表取締役社長	高木伸治
 トラック台数 42台	 倉庫面積 337坪	売上高	81,959
		売上総利益	4,234 (5.17%)
		経常利益	3,196 (3.90%)
		当期純利益	2,444 (2.98%)
		繰越利益剰余金	29,210 (+2,444)

(単位:万円)

Vision 全てのCrewを輝く未来へ導き『一隅にてキラリと光る』存在になる!

注1 万円未満を四捨五入して表示しております。 注2 ()内は売上高に対する比率又は当期増減額を表示しております。



ダイセー整備株式会社

トラックの点検・整備を行っています。

主な業務内容：自動車整備・修理・外装架装、中古車販売・部品販売 / 電気設備・空調設備の点検・保守・修理

Crew数 38名	拠点数 1拠点	愛知県一宮市萩原町高木字三ツ屋2 TEL 0586-67-1020	
		代表取締役社長	浅野常紀
		売上高	81,444
		売上総利益	14,543 (17.86%)
		経常利益	4,400 (5.40%)
		当期純利益	3,089 (3.79%)
		繰越利益剰余金	13,108 (+3,089)

(単位:万円)

Vision モビリティ社会の未来を創造する『ベストパートナー』になる!



PKT every24 Logistics Sdn.Bhd.

1RM=33.53円で換算

マレーシアでコンビニ店舗配送、センター間輸送、倉庫内仕分け作業を行っています。

主な取扱い商品：野菜、乳製品、乳酸菌飲料、デザート、冷凍加工食品、チーズ、調味料

Crew数 232名	拠点数 1拠点	No.1, One Logistics Hub, Persiaran Sungai Hampar, Section 32, 40460 Shah Alam, Selangor D.E, Malaysia	
		CEO	Kuan Eu Jin (クアンユージン)
		売上高	155,325
		売上総利益	13,122 (8.45%)
		経常利益	2,961 (1.91%)
		当期純利益	2,113 (1.36%)
		繰越利益剰余金	1,091 (+2,113)

(単位:万円)

Vision 国際基準の三温度帯で、通関から物流加工・配送まで行い、マレーシアでキラリと光る物流会社になります

注1 万円未満を四捨五入して表示しております。 注2 ()内は売上高に対する比率又は当期増減額を表示しております。

every24 DAISEI EVERY24 (THAILAND) CO., LTD.

※1THB = 5.00円で換算

タイでコンビニ・外食チェーン店舗配送、センター間輸送、物流倉庫内仕分け作業を行っています。

主な取扱い商品：生鮮食品(肉、魚、青果他)、乳飲料、洋日配、和日配、電子部品、医薬品・医療品、樹脂

Crew数 63名	拠点数 2拠点	1023 TPS Building, 5th Floor Pattanakarn Rd., Suanluang, Suanluang, Bangkok 10250	
		Managing Director	石川智章
		売上高	27,023
		売上総利益	3,729 (13.80%)
		経常利益	1,965 (7.27%)
		当期純利益	1,574 (5.82%)
		繰越利益剰余金	3,656 (+1,876)

(単位:万円)

Vision 物流の明日を切り拓こう! いざ、ASEAN!



化学品輸送等の3PL事業

石油化学樹脂原料やフィルム包材などのポリマー製品をお届けしています。



ダイセー倉庫運輸では、複数のお客様の荷物を一度に納入するジャスト便システムで、輸送の無駄を省き、ジャストインタイムで高品質と低価格を実現しながら、倉庫業務と合わせて、お客様にとって最適な物流をコーディネートしています。またダイセーエコロジーにおいては、プラスチック廃棄物のリサイクルをおこない、地球環境に対してサステナブルな社会の実現に取り組んでいます。



Crew数
572名



拠点数
19拠点



トラック台数
166台



倉庫面積
51,640坪

(単位:万円)

売上高	1,300,894
売上総利益	138,318 (10.63%)
経常利益	32,629 (2.51%)
当期純利益	17,982 (1.38%)
繰越利益剰余金	334,458 (+7,189)



ダイセー倉庫運輸株式会社

石油化学樹脂原料やフィルム包材等のポリマー品の倉庫保管及び輸送を行っています。
主な取扱い商品: ポリマー品、包装用フィルム



Crew数
519名



拠点数
15拠点



トラック台数
146台



倉庫面積
51,100坪

愛知県小牧市大字入鹿出新田字新道900
TEL 0568-72-7221

代表取締役社長 田中毅

売上高 1,167,448

売上総利益 116,310 (9.96%)

経常利益 28,776 (2.46%)

当期純利益 14,268 (1.22%)

繰越利益剰余金 325,183 (+6,239)

(単位:万円)

Vision 朝起きたら すぐ行きたくなる会社を作りましょう! 明るく! 楽しく! そして遅しく!



ダイセーエコロジー株式会社

資源リサイクルと産業廃棄物収集処理を行っています。
主な取扱い商品: 古紙類 (新聞・雑誌・段ボール)、金属くず、廃プラスチック類全般



Crew数
44名



拠点数
3拠点



トラック台数
15台



倉庫面積
540坪

岡山県岡山市中区藤崎683-1
TEL 086-206-2857

代表取締役社長 高田 欣孝

売上高 102,424

売上総利益 15,919 (15.54%)

経常利益 967 (0.94%)

当期純利益 950 (0.93%)

繰越利益剰余金 9,275 (+950)

(単位:万円)

Vision 限りある資源を、限りない未来の為に!



天津大盛運輸有限公司

中国で機器製造や物流サービスを提供しています。

中華人民共和国天津市塘沽区东江路4577号

董事長

馮彦今

注1 万円未満を四捨五入して表示しております。 注2 ()内は売上高に対する比率又は当期増減額を表示しております。

ドライ輸送等の3PL事業

菓子類やアパレル、一般雑貨等、多岐に渡る商品をお届けしています。



菓子類、アパレル用品から青果や医薬品などの温度管理が重要な商品まで、さまざまな商品を取り扱い、お客様の多様なニーズに対応しています。また、中古車の販売及び、車両備品の販売をおこなう会社もあります。



Crew数
3,154名



拠点数
124拠点



トラック台数
1,713台



倉庫面積
55,906坪

(単位:万円)

売上高	3,478,752
売上総利益	429,234 (12.34%)
経常利益	155,039 (4.46%)
当期純利益	101,367 (2.91%)
繰越利益剰余金	922,644 (+92,791)

注1 万円未満を四捨五入して表示しております。 注2 ()内は売上高に対する比率又は当期増減額を表示しております。



ダイセーロジスティクス株式会社

菓子・アパレル用品の配送及び配送センターによる一時保管・仕分・出荷を行っています。
主な取扱い商品：食品（パン、洋生菓子、米、食品原料）、菓子、包装材、衣料品、半導体製造装置部品、雑貨

Crew数 896名	拠点数 30拠点	東京都文京区本駒込5-28-7 TEL 03-3827-2551	
		代表取締役社長	田浦辰也
トラック台数 329台	倉庫面積 47,471坪	売上高	1,501,332
		売上総利益	219,439(14.62%)
		経常利益	71,171(4.74%)
		当期純利益	39,982(2.66%)
		繰越利益剰余金	349,686(+31,406)

(単位:万円)

Vision 価値ある友情を創造し、真の友情でつながる会社を創りましょう!



イズミ物流株式会社

食品の配送及び医薬品・医療関連品の保管輸送を行っています。
主な取扱い商品：食品（パン、洋生菓子、原材料等）、衣料品、医療・医薬品

Crew数 505名	拠点数 20拠点	東京都千代田区平河町1-9-5 第三大盛丸平河町ビル4階 TEL 03-6261-7491	
		代表取締役社長	平川信
トラック台数 360台	倉庫面積 977坪	売上高	474,855
		売上総利益	52,129(10.98%)
		経常利益	18,720(3.94%)
		当期純利益	11,665(2.46%)
		繰越利益剰余金	189,680(+11,665)

(単位:万円)

Vision 挑戦×価値創造Company



ヒタチ株式会社

食品の店舗配送及び一時保管・仕分・出荷を行っています。
主な取扱い商品：食品（パン、洋生菓子、弁当、惣菜、原材料等）

Crew数 685名	拠点数 25拠点	東京都千代田区岩本町3-4-6 VORT岩本町I 8階 TEL 03-5825-8011	
		代表取締役社長	伊藤信政
トラック台数 383台	倉庫面積 1,040坪	売上高	546,658
		売上総利益	49,984(9.14%)
		経常利益	29,018(5.31%)
		当期純利益	22,856(4.18%)
		繰越利益剰余金	210,019(+22,856)

(単位:万円)

Vision 自由な発想とエフィカシーで、最高のサービスを提供し、日本全エリアへ、物流ネットワークを広げる



株式会社ダイセーセントレックス

食品、医療関連用品、日用雑貨の輸配送を行っています。
主な取扱い商品：量販店向けの食品全般（チルド・ドライ・生鮮）、医療関連用品、日用雑貨

Crew数 201名	拠点数 10拠点	愛知県弥富市鎌倉町295 TEL 0567-67-6715	
		代表取締役社長	古川正和
トラック台数 141台	倉庫面積 1,062坪	売上高	259,684
		売上総利益	32,596(12.55%)
		経常利益	13,172(5.07%)
		当期純利益	9,720(3.74%)
		繰越利益剰余金	74,941(+9,720)

(単位:万円)

Vision 変化を恐れず、妥協を許さず、「最高」の物流を実現する

注1 万円未満を四捨五入して表示しております。 注2 ()内は売上高に対する比率又は当期増減額を表示しております。

ドラッグストア、コンビニへ日用品・生活雑貨の配送を行っています。
主な取扱い商品：トイレトーパー、ティッシュペーパー、紙おむつなどの消耗品雑貨や化粧品

Crew数 186名	拠点数 8拠点	東京都千代田区平河町1-7-11 第二大盛丸平河町ビル5階 TEL 03-6256-9890	
		代表取締役社長	井上俊彦
トラック台数 146台	倉庫面積 250坪	売上高	159,613
		売上総利益	22,854 (14.32%)
		経常利益	9,038 (5.66%)
		当期純利益	5,938 (3.72%)
		繰越利益剰余金	34,041 (+5,938)

(単位:万円)

Vision 次世代 最先端技術で、デジタルプラットフォームを構築し、物流を変革する

四国～関東圏の幹線輸送を行っています。
主な取扱い商品：製塩・製材・青果物・その他一般貨物

Crew数 39名	拠点数 1拠点	徳島県徳島市津田海岸町1125-23 TEL 088-662-2226	
		代表取締役社長	加藤英樹
トラック台数 35台	倉庫面積 1,410坪	売上高	54,634
		売上総利益	3,200 (5.86%)
		経常利益	1,255 (2.30%)
		当期純利益	550 (1.01%)
		繰越利益剰余金	26,642 (+550)

(単位:万円)

Vision 全てのCrewを輝く未来へ導き『一隅にてキラリと光る』存在になる!



生鮮品等の配送、生鮮食品流通加工、保税倉庫業務を行っています。
主な取扱い商品：チルド日配・生鮮食品・生花・医薬品・医療品・炭素繊維

Crew数 126名	拠点数 7拠点	東京都千代田区平河町1-7-10 大盛丸平河町ビル6階 TEL 03-6380-9710	
		代表取締役社長	田浦辰也
トラック台数 60台	倉庫面積 2,621坪	売上高	180,120
		売上総利益	21,601 (11.99%)
		経常利益	4,221 (2.34%)
		当期純利益	3,131 (1.74%)
		繰越利益剰余金	11,927 (+3,131)

(単位:万円)

Vision 世界と日本を結ぶキラリと光る星になろう!



量販店・コンビニ向けの輸配送、青果の流通加工作業、量販店・メーカーへの輸配送を行っています。
主な取扱い商品：食品（冷凍・冷蔵・常温）、青果

Crew数 78名	拠点数 5拠点	東京都千代田区岩本町3丁目4-6 VORT岩本町18階 TEL 03-5822-0822	
		代表取締役社長	中川豊明
トラック台数 48台	倉庫面積 134坪	売上高	59,214
		売上総利益	5,587 (9.44%)
		経常利益	-94 (-0.16%)
		当期純利益	-172 (-0.29%)
		繰越利益剰余金	1,404 (-172)

(単位:万円)

Vision 北極星のように、強く輝く開拓者となって、北海道の未来を創造する

注1 万円未満を四捨五入して表示しております。 注2 ()内は売上高に対する比率又は当期増減額を表示しております。

食品、日用雑貨、医療関連用品などの輸配送を行っています。
 主な取扱い商品：パン、弁当、学校給食、チルド食品、高齢者配食、医療機具

 Crew数 143名	 拠点数 3拠点	広島県広島市東区福田1-733-1 TEL 082-899-7100	
		代表取締役社長	古川正和
 トラック台数 98台	 倉庫面積 450坪	売上高	128,724
		売上総利益	6,275(4.87%)
		経常利益	2,673(2.08%)
		当期純利益	2,095(1.63%)
		繰越利益剰余金	16,179(+2,095)

(単位:万円)

Vision 変化を恐れず、妥協を許さず、「最高」の物流を実現する

センター間輸送・現場向配送を行っています。
 主な取扱い商品：木工什器・家具・天板・ロッカー書庫・住宅パネル・建材資材・合板・サッシ・パイプ類

 Crew数 17名	 拠点数 1拠点	福島県郡山市富久山町福原字中田11-6 TEL 024-921-3008	
		代表取締役社長	打越健太郎
 トラック台数 12台	 倉庫面積 100坪	売上高	25,428
		売上総利益	2,824(11.11%)
		経常利益	946(3.72%)
		当期純利益	939(3.69%)
		繰越利益剰余金	4,509(+939)

(単位:万円)

Vision 東北のロジスティクス業界でキラリと光る星となる

食品、日用雑貨の輸配送を行っています。
 主な取扱い商品：量販店向けの食品全般（チルド・ドライ・生鮮）、日用雑貨

 Crew数 61名	 拠点数 2拠点	三重県松阪市上川町2739-62 TEL 0598-61-0145	
		代表取締役社長	古川正和
 トラック台数 32台	 倉庫面積 185坪	売上高	51,656
		売上総利益	4,053(7.85%)
		経常利益	2,838(5.49%)
		当期純利益	2,824(5.47%)
		繰越利益剰余金	1,866(+2,824)

(単位:万円)

Vision 変化を恐れず、妥協を許さず、「最高」の物流を実現する

1IDR=0.0096円で換算

インドネシアでコンビニ等店舗配送、雑貨などの輸配送及び小売を行っています。
 主な取扱い商品：食品（パン）、雑貨

 Crew数 208名	 拠点数 10拠点	GREENLAND INTERNATIONAL INDUSTRIAL CENTER (GIIC), Blok CJ No.01, Kota Deltamas, Desa Pasirranji, Cikarang Pusat, Bekasi, Jawa Barat, 17530	
		President Director	鈴木健二郎
 トラック台数 69台	 倉庫面積 206坪	売上高	26,264
		売上総利益	7,390(28.14%)
		経常利益	1,146(4.36%)
		当期純利益	1,146(4.36%)
		繰越利益剰余金	-987(+1,146)

(単位:万円)

Vision 高品質の物流サービスで、インドネシア全国の皆様に喜ばれる会社になります

中古トラック、中古乗用車の買い取り及び販売を行っています。

 Crew数 6名	 拠点数 1拠点	群馬県佐波郡玉村町川井2110 TEL 0270-65-8123	
		代表取締役社長	田浦辰也
 トラック台数 0台	 倉庫面積 0坪	売上高	10,570
		売上総利益	1,302(12.32%)
		経常利益	935(8.85%)
		当期純利益	693(6.56%)
		繰越利益剰余金	2,737(+693)

(単位:万円)

Vision 物流の最先端に挑戦する

モンゴルにおける新たな物流ビジネスの展開に向けた調査・準備を行っています。

Suite 201, Khatanbaatar Bldg., 2 Khoroo, Bayangol Duureg, Ulaanbaatar, Mongolia	代表取締役社長	D.Otgonbaatar
--	---------	---------------

ウズベキスタンにおいて物流アセット投資・リース事業を展開しています。

Labzak Street 64A, Shaykhantakhur District, Tashkent, Uzbekistan	代表取締役社長	平川信
---	---------	-----

物流の枠を超え、ITの推進からサービス事業まで

ITから食品や保険等さまざまな事業を展開しています。



ダイセーグループでは、物流の枠を超えて、さまざまな事業を開拓しています。ITの分野においては、海外拠点でシステムの独自開発を行い、ダイセーグループの物流事業をサポートしています。その他には、食品開発や販売、更には飲食サービスやホテル事業も展開し、幅広い事業でグループの安定経営を支えています。



Crew数
391名



拠点数
25拠点



トラック台数
4台



倉庫面積
316坪

(単位:万円)

売上高	654,284
売上総利益	210,065 (32.11%)
経常利益	48,741 (7.45%)
当期純利益	33,614 (5.14%)
繰越利益剰余金	271,943 (+32,266)

注1 万円未満を四捨五入して表示しております。 注2 ()内は売上高に対する比率又は当期増減額を表示しております。

ダイセーグループのコンサルティング・業務支援・運営を行っています。

 Crew数 56名	 拠点数 3拠点	東京都千代田区平河町1-7-10 大盛丸平河町ビル2階 TEL 03-5212-8988	
		代表取締役社長	栗田秀男
 トラック台数 0台	 倉庫面積 0坪	売上高	89,007
		売上総利益	74,919 (84.17%)
		経常利益	6,749 (7.58%)
		当期純利益	2,090 (2.35%)
		繰越利益剰余金	98,967 (+2,090)

(単位:万円)

Vision ダイセーグループの羅針盤を目指し、New FrontierにChallengeする

科学技術分野向け計算機システムの開発・製造・販売及び運用支援を行っています。
主な業務内容: HPC・AI/DL・映像分野向け計算機システム

 Crew数 18名	 拠点数 1拠点	東京都台東区柳橋2-1-10 第二東商センター1号館3階 TEL 03-6823-6789	
		代表取締役社長	鬼澤慎
 トラック台数 0台	 倉庫面積 0坪	売上高	200,146
		売上総利益	42,188 (21.08%)
		経常利益	22,949 (11.47%)
		当期純利益	13,971 (6.98%)
		繰越利益剰余金	54,505 (+13,971)

(単位:万円)

Vision コンピューティングパワーで、全ての人々を幸せに!!

システム開発及びコンサルティングサービスの提供を行っています。

 Crew数 30名	 拠点数 1拠点	8F, Ladeco building, 266 Doi Can, Lieu Giai, Ba Dinh, Hanoi City.	
		Director	前田隆太郎
 トラック台数 0台	 倉庫面積 0坪	売上高	12,039
		売上総利益	1,825 (15.16%)
		経常利益	59 (0.49%)
		当期純利益	59 (0.49%)
		繰越利益剰余金	-676 (-735)

(単位:万円)

Vision 企業経営における破壊と創造の取り組みを、テクノロジーを用いて加速させる

企業DXに関するコンサルティングサービスの提供を行っています。
主な取扱い業務: 自動配車システム、AIシフト生成システム、外国人材マッチングシステム、ピアボーナスシステム

 Crew数 11名	 拠点数 1拠点	東京都千代田区平河町1-7-3 第四大盛丸平河町ビル3階 TEL 03-6272-8050	
		代表取締役社長	茂木秀彦
 トラック台数 0台	 倉庫面積 0坪	売上高	10,277
		売上総利益	4,939 (48.06%)
		経常利益	271 (2.64%)
		当期純利益	264 (2.57%)
		繰越利益剰余金	-2,545 (+264)

(単位:万円)

Vision 新しいサービスを創造し、Disruptor (破壊的イノベーター)となる

システム開発及びOA機器販売、ホームページ制作を行っています。
主な業務内容: システム開発、パッケージソフト開発・カスタマイズ、サーバ・ネットワーク構築、ホームページ制作、ハードウェア保守

 Crew数 26名	 拠点数 1拠点	群馬県高崎市相生町1-1 八十二銀行高崎ビル5階 TEL 027-327-1500	
		代表取締役社長	中澤賢
 トラック台数 0台	 倉庫面積 0坪	売上高	31,194
		売上総利益	16,922 (54.25%)
		経常利益	709 (2.27%)
		当期純利益	701 (2.25%)
		繰越利益剰余金	4,865 (+701)

(単位:万円)

Vision ソフトウェア開発で、未来を拓く会社になる。



A-mobile株式会社

ダイセーグループ内にモバイル端末の配布を行っています。

東京都千代田区平河町1-7-10 大盛丸平河町ビル2階
TEL 03-5212-8988

代表取締役社長

谷靖高

Vision Aランクのモバイルとサービスで感動と豊かさをシェアしよう



ジェットエイト株式会社

温度管理が必要な医薬品等の GDP 国際輸送・保管サービスを行っています。
主な取扱い商品：医薬品・医薬品原料・治験薬・病理原体・ケミカル原料



Crew数
13名



拠点数
2拠点

東京都中央区日本橋浜町2-6-1 浜町パークビル3階
TEL 03-6231-0527

代表取締役社長

西将弘



トラック台数
0台



倉庫面積
106坪

売上高	40,046
売上総利益	12,886 (32.18%)
経常利益	13,409 (33.48%)
当期純利益	12,533 (31.30%)
繰越利益剰余金	73,334 (+11,979)

(単位:万円)

Vision その国で、最も『頼りがい』ある、国際輸送コーディネーターとなる



株式会社箱根湯本ホテル

神奈川県箱根町にある宿泊施設の管理運用を行っています。



Crew数
31名



拠点数
1拠点

神奈川県足柄下郡箱根町湯本茶屋97
TEL 0460-85-8800

代表取締役社長

塔尾豪之



トラック台数
0台



倉庫面積
0坪

売上高	37,657
売上総利益	3,670 (9.75%)
経常利益	2,825 (7.50%)
当期純利益	2,208 (5.86%)
繰越利益剰余金	7,567 (+2,208)

(単位:万円)

Vision 人が好き・箱根が好き・箱根湯本ホテルが好き、そしてお客様に「KANDO」を味わっていただきます



箱根暁庵株式会社

蕎麦店「箱根暁庵」とうどん店「讃岐のおうどん花は咲く」の店舗運営をしています。



Crew数
38名



拠点数
3拠点

東京都千代田区平河町1-7-10 大盛丸平河町ビル1階
TEL 03-5212-8988

代表取締役社長

脊戸川利英



トラック台数
1台



倉庫面積
0坪

売上高	31,210
売上総利益	6,686 (21.42%)
経常利益	4,799 (15.38%)
当期純利益	2,568 (8.23%)
繰越利益剰余金	12,284 (+2,568)

(単位:万円)

Vision <本店 暁亭> お迎えする全てのお客様を幸せにみたく箱根一のそば屋をつくります
一客入魂 一品入魂 一杯入魂
<銀座店> お迎えする全てのお客様を幸せにみたく銀座一のそば屋をつくります
一客入魂 一品入魂 一杯入魂

注1 万円未満を四捨五入して表示しております。注2 ()内は売上高に対する比率又は当期増減額を表示しております。



フーズアンドフーズ株式会社

スーパーやコンビニへ調理麺の製造・加工卸を行っています。
主な取扱い商品：調理麺（うどん・そば・中華麺等）、袋麺、スープ



Crew数
68名



拠点数
1拠点

福岡県朝倉市甘木2243
TEL 0946-22-3123

代表取締役社長

天本剛



トラック台数
1台



倉庫面積
0坪

売上高	90,842
売上総利益	12,587 (13.86%)
経常利益	2,569 (2.83%)
当期純利益	2,226 (2.45%)
繰越利益剰余金	13,432 (+2,226)

(単位:万円)

Vision クルーの「ワクワクと最高の笑顔」を製品に込め、社会に喜びをお届けします



箱根ベーカリー株式会社

パン・菓子類の製造及び販売、弁当・惣菜等の調理食品の製造及び販売、喫茶・飲食店の経営を行っています。

Crew数 64名	拠点数 4拠点	神奈川県小田原市風祭154-1 TEL 0465-46-6500
トラック台数 2台	倉庫面積 0坪	代表取締役社長 小林巧歩
		売上高 63,530
		売上総利益 16,209 (25.51%)
		経常利益 10,796 (16.99%)
		当期純利益 7,615 (11.99%)
		繰越利益剰余金 30,049 (+7,615)

(単位:万円)

Vision 「永く愛されるオンリーワンのパン」を、社会の皆様へお届けします



さざなみ南海リゾート株式会社

三重県南伊勢町にある宿泊施設の管理運用を行っています。

Crew数 6名	拠点数 1拠点	三重県度会郡南伊勢町礪浦190-14 TEL 0599-64-3373
トラック台数 0台	倉庫面積 0坪	代表取締役社長 田中弘紀
		売上高 2,107
		売上総利益 803 (38.11%)
		経常利益 863 (40.96%)
		当期純利益 658 (31.23%)
		繰越利益剰余金 2,277 (+658)

(単位:万円)

Vision 「宇宙に、地球に、海に共鳴して下さい」五ヶ所湾の一隅に、キラリと光ります



橋本毛織株式会社
HASHIMOTO KEORI

橋本毛織株式会社

高級紳士服用生地 of 企画・販売を行っています。

Crew数 13名	拠点数 2拠点	岐阜県岐阜市柳津町東塚4-54-3 TEL 058-201-7866
トラック台数 0台	倉庫面積 210坪	代表取締役社長 栗田秀男
		売上高 38,427
		売上総利益 8,629 (22.46%)
		経常利益 939 (2.44%)
		当期純利益 7,282 (18.95%)
		繰越利益剰余金 10,811 (+7,282)

(単位:万円)

Vision 尾州の誇り(世界に認められた品質)を、“選ばれる価値”に変えていく



パシフィックオーシャン株式会社

ダイセーグループ内の保険サービスの提供を行っています。

Crew数 5名	拠点数 2拠点	東京都千代田区平河町1-8-8
トラック台数 0台	倉庫面積 0坪	代表取締役社長 鈴木英子
		売上高 4,826
		売上総利益 4,826 (100.00%)
		経常利益 503 (10.42%)
		当期純利益 398 (8.25%)
		繰越利益剰余金 15,976 (+398)

(単位:万円)

Vision 現在を灯し、未来を照らす 希望の道しるべとなる!



大盛丸株式会社

ダイセーグループの管理を行っています。

東京都千代田区平河町1-7-3 第四大盛丸平河町ビル5階

代表取締役社長

田中孝一

注1 万円未満を四捨五入して表示しております。 注2 ()内は売上高に対する比率又は当期増減額を表示しております。

Sustainable Growth

持続的成長への取り組み

環境対策



リトレッドタイヤの導入

環境負荷の軽減を目的として、リトレッドタイヤの導入を進めています。リトレッドタイヤとは、使用済みのタイヤの接地面（トレッドゴム）を削り、その上に新しいゴムを貼り付けて再利用するタイヤのことです。リトレッドタイヤの使用により、新品タイヤの製造に必要な資源（ゴム、石油など）の節約が可能となり、使用済みタイヤの廃棄量を減らすことで焼却や埋め立てに伴う環境負荷を軽減できます。

資源リサイクル事業を展開

ダイセーエコロジーは岡山県に3つのリサイクル工場を構え、本社工場では古紙や金属などのリサイクルを行い、プラスチックファクトリーでは、回収された廃プラスチックを厳格に選別・粉碎し、リペレット化することで、製品のパッケージ、商品容器、ポリ袋などとして再利用できるプラスチック再生原料を製造。リサイクル事業を通じて資源の循環型利用を推進しています。



資源の無駄を減らす!

生まれ変わった再生プラスチックは多様な企業の製品に使用され、資源の無駄を減らし、地球環境に優しい循環型社会の実現に貢献しています。

CO2を削減!

年間約5,000トンの再生プラスチック原料を生産することでCO2の削減にも寄与しています。



ロスパンの活用

箱根ベーカリーでは、まだ食べられるにもかかわらず販売できなかった「ロスパン」を活用し、環境への負荷軽減と社会貢献を実現しています。



オンライン販売サイト「rebake」を通じてロスパンを販売し、遠方のお客様にもお楽しみいただける機会を提供すると同時に、食品ロス削減に貢献しています。



残ったロスパンは、地元の農場「こぶた畑」に引き取っていただき、豚の肥料として再利用することで、食品廃棄物の有効活用を行っています。



試作品等販売できないパンの量が多い時には、報徳食品支援センターに提供し、必要とする子供たちへの食品支援として役立てています。

太陽光発電で子ども食堂を支援

ヒタチ東北スーパーハブセンター（宮城県柴田郡）は、施設全体の電力を太陽光パネルでまかない、余った電力を地域の子ども食堂に寄贈しています（2026年までの契約期間として）。再生可能エネルギーの活用によりCO2排出削減に取り組むとともに、地域の子供たちを支えるこの活動を通じて、持続可能な社会を目指しています。



健康経営

外国人材受け入れによるダイバーシティの推進

ダイセーグループでは、多様な人材が活躍できる環境づくりを進めています。ダイセー倉庫運輸では、2022年より技能実習生の定期採用を行い、現在22名の外国人Crewが活躍しています。また、フーズアンドフーズではタイ・ベトナム出身の特定技能人材10名、ダイセー整備ではフィリピン出身のメカニック8名、イズミ物流では32名の外国人ドライバーが在籍しています。国や文化の違いを超えて共に働く仲間として外国人材を受け入れ、多様な視点や文化を尊重する職場づくりを推進しています。

2025年度は、インドネシアから4名の技能実習生が新たにダイセー倉庫運輸のCrewとして加わりました。



ウズベキスタンで特定技能人材を育成

ダイセーグループのイズミ物流では、ウズベキスタン政府と連携した外国人ドライバー育成プロジェクトに参画しています。現地で日本の交通ルールや安全基準に基づく教育を実施し、来日後に即戦力となる人材の育成を進めています。本プロジェクトでは約300名の人材を共同で育成しており、深刻化するドライバー不足に対し、グローバルな視点で持続的な人材確保と育成を推進しています。



高齢ドライバーに第二のキャリアを創出

メジャーサービスジャパンは、高齢トラックドライバーが引退後も安心して働ける職場環境の提供を目指し、2019年10月にホテル事業に参入。スマートロックやセルフチェックインの導入により、ホテル業界未経験でも働きやすい環境を整え、ドライバーが長期にわたって安心して働ける雇用の創出と、持続可能な職場づくりに力を注いでいます。

東京都両国に位置する「ホテルアークセンス」は、高齢ドライバーに第二のキャリアの場を提供しています。



社内保健師による面談の実施

ダイセーロジスティクスは、2023年に社内保健師2名によるウェルネスチームを発足し、Crewの健康促進活動を行っています。健康診断結果に基づく個別面談や生活改善のサポートを通じて健康意識の向上を図っており、血圧の約10%改善や喫煙者の減少といった成果にもつながっています。

2025年から健康経営優良法人認定取得!

自社開発アプリで健康診断結果をデジタル化し、皆さんの健康を把握しやすいようにしています。加えて、インフルエンザ予防接種補助（同居扶養家族含む）やがん検診補助、健康相談窓口（ケアーズLITE）などの導入により、Crewとその家族が安心して働くことができる環境づくりを推進しています。



地域貢献

子どもたちに交通安全を教える トラック交通安全教室を開催

ダイセーセントレックスは、小学校で「トラック交通安全教室」を開催しています。地域の警察署と連携し、トラックの死角や内輪差の危険性について実践的に学ぶ機会を提供し、子どもたちが安全に道路を利用できるようサポートすることで、交通事故ゼロを目指し、安心・安全な街づくりに貢献しています。



体験1

トラックの周りに立って見ること、運転席からどこが見えないかを確認してもらう。

体験2

トラックがカーブする際の内輪差のデモンストレーションを通じて、巻き込まれ事故のリスクを理解してもらう。

体験3

トラックの運転席や助手席に座ることで、車両の大きさや運転手の視界についての理解を深めてもらう。

地域清掃活動への参加

ダイセーエブリー二十四は、2018年9月より年9回一宮市清掃活動ボランティア、アダプトプログラムに参加しています。本社・会社駐車場周辺の道路の清掃・美化活動をCrewが行い、地域に根差した活動に取り組んでいます。



社会科見学の実施

ダイセーエコロジーは、毎年地元中学校の社会科見学を受け入れています。社会科見学では、リサイクルの工程を学ぶ過程で、環境について考えてもらうことを目的としています。今後も地域社会や教育機関と連携し、幅広い社会貢献活動をおこなってまいります。

交通安全啓発活動

ダイセーセントレックスは年4回(春夏秋冬)、本社最寄りの蟹江警察署様ご協力のもと、弥富本社付近や近鉄弥富駅にて、交通安全啓発グッズの配布を行っております。



AI活用

物流効率化システムATMTC開発

メジャーサービスジャパンとImpliq、Daisei VEHO Worksは、自動配車・運行管理システム「ATMTC」を共同開発し、物流の最適化を図っています。ATMTCは、配車業務、運行管理、勤怠管理、経理といった運送業務のすべてを一つのシステムに統合し、業務のムリ・ムダを省くことで、各業務をスムーズに進行できる環境を実現しています。本システムは、現在グループ内10社、約1,300台に導入しています。



このシステムにはAI(人工知能)が搭載されており、ドライバーの経験を学習しながら、配車コースを自動で最適化。AIによる自動配車は、誰が操作しても同じ結果が得られるため、業務の標準化と効率化が実現できています。



この取り組みが評価され、メジャーサービスジャパンは2022年7月に経済産業省より「DX認定」を受けました。

ダイセーグループは持続可能な物流サービスを提供し、AIの活用を通じて業界の未来に貢献しています。



E-ラーニングの実施

ダイセーグループでは、一人ひとりが成長し、社会人として幅広い教養を身につけ、社内外で活躍するビジネスパーソンになれるよう、Crewの教育に力を入れています。ImpliqとDaisei VEHO Worksが共同開発した、E-ラーニングプラットフォームを通じて、Crewが時間や場所にとらわれず、自分のペースで学べる環境を整えています。これにより、Crewが自身の可能性を広げ、より充実したキャリアを築けるようサポートしています。

AIを活用した現場コミュニケーション支援

ダイセーグループでは、Impliqが開発したAI1on1サービス「CrewCompass」を、グループ内4社・約3,000名の現場社員に導入しています。AIを活用して現場の声を継続的に把握し、管理者と現場Crewの対話につなげることで、より良い職場環境づくりを行っています。また、一人ひとりのコンディションの変化を早期に捉え、適切なフォローにつなげています。社員一人ひとりに寄り添い、安心して働き続けられる環境の実現に向けた取り組みです。



ダイセーグループには、Crewをつなぎ、ダイセーグループをPRするキャラクター、ダイセーウチがいます。

ダイセーグループのいろいろなことを発信していきますのでどうぞよろしくをお願いします。

詳しくは
コチラ



がんばるの
でよろしく!